

事業名	事業箇所	地区名	事業主体																				
林道事業〔林業専用道開設事業(国補)〕	韮崎市 清哲町 青木	御座石1号支線	山梨県																				
<p>(1) 事業概要</p> <p>① 課題・背景</p> <p>本箇所は、韮崎市清哲町青木地内の小武川支流湯沢川北西側の県有林内に位置し、利用区域面積46.4haのうち約70%の32.5haがカラマツを中心とした人工林であり、保育（間伐）が必要な林分となっている。 本路線を整備することにより、利用間伐を主体とした効率的な森林整備が可能となり、適正な森林の維持管理が図られる。</p> <p>② 整備目標・効果</p> <p>□ 主要目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 森林整備の効率化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用区域内の人工林における伐採対象人工林の割合 $0.0\% \leq 36.5\%*$ ・ 利用区域内の人工林率 $70.10\% \geq 69.9\%*$ ・ 徒歩で30分以内に到達できる範囲内森林の人工林率 $100.0\% \geq 70.0\%*$ <p>※評価基準値</p> <p>□ 副次効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 林業生産力の向上（新たな輸送ルート確保及び高性能林業機械の導入による低コスト化） ○ 防火帯・延焼遮断帯の確保（延焼防止に資する防火帯の新たな確保） <p>③ 目標の達成方法</p> <p>森林整備対象箇所に直結する路網計画により、高性能林業機械による低コスト化及び森林整備の効率化を図る。</p>		<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>① 公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） 妥当・妥当でない</p> <p>○ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 森林・林業基本法第6条の地方公共団体の責務に該当 <p>② 事業執行主体の妥当性（県が行うべきか）</p> <p>○ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 森林所有者として県の施工が妥当 <p>③ 経済妥当性</p> <p>費用便益費 便益(B)/費用(C) = $1.29 > 1.0$</p> <p>・ 便益(B) = 168百万円 ・ 費用(C) = 131百万円</p> <p>④ 事業実施・規模の妥当性</p> <p>○ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 森林基幹道御座石線から分岐する路線であり、計画的な森林整備の実施も確実で、利用区域面積からみても効率的な事業規模である。 <p>⑤ 整備手法の有効性</p> <p>○ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 森林整備の推進を図る目的から林道事業による整備が有効である。 <p>⑥ 環境負荷への配慮</p> <p>○ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 波型線形を採用し、路線用地の伐開幅は最小限となるよう留意する。 ・ 雨水等の排水処理は、短区間で行う計画とする。 <p>⑦ 事業計画の熟度</p> <p>○ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用区域は全て県有林であり、県有林管理計画に基づく事業計画である。 <p><妥当性評価></p> <p>○ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7項目全て妥当であることから、妥当と判断する。 <p>(4) 事業間優先度評価</p> <p>○ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貢献度ランク： b、副次効果ランク： 1 ∴ 優先度評価： II <p>総合評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (3)及び(4)の結果から「実施」 <p>【事業位置図等】</p> <p style="text-align: center;">省 略</p>																					
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>① 整備内容 林業専用道開設 L=1,900m、W=3.5m</p> <p>② 整備期間 平成26年度～平成30年度</p> <p>③ 総事業費 130百万円（国費58.5百万円）（補助率45%）</p> <p>④ 全体計画</p> <table border="1"> <tr> <td>平成26年度</td> <td>開設</td> <td>L=400m</td> <td>30百万円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>開設</td> <td>L=350m</td> <td>25百万円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>開設</td> <td>L=350m</td> <td>25百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>開設</td> <td>L=400m</td> <td>25百万円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>開設</td> <td>L=400m</td> <td>25百万円</td> </tr> </table> <p>⑤ 既整備内容・期間・事業費</p> <p>なし。</p>		平成26年度	開設	L=400m	30百万円	平成27年度	開設	L=350m	25百万円	平成28年度	開設	L=350m	25百万円	平成29年度	開設	L=400m	25百万円	平成30年度	開設	L=400m	25百万円		
平成26年度	開設	L=400m	30百万円																				
平成27年度	開設	L=350m	25百万円																				
平成28年度	開設	L=350m	25百万円																				
平成29年度	開設	L=400m	25百万円																				
平成30年度	開設	L=400m	25百万円																				